

1. まえがき

10月1日、「首都高速道路株式会社」が誕生しました。

毎日115万台、200万人のお客様にご利用いただいている首都高速道路。

この首都圏の大動脈である首都高を、「ひと・まち・くらしをネットワーク」を合言葉に、24時間、365日、より安全に、より円滑に、より快適にご利用いただき、豊かで快適な社会の創造に貢献すること、これが私たちの社会的使命です。

この使命を果たしつつ、民営化の大きな3つの目的である「債務の確実な返済」、「中央環状線など真に必要な道路の着実な整備」、「民間ノウハウの発揮による、多様で弾力的な料金設定やサービスの提供」を実現するため、首都高速道路株式会社の経営理念を以下のように決めました。

| | |
|------|---|
| 基本理念 | 私たちは、首都圏のひと・まち・くらしを安全・円滑な首都高速道路ネットワークで結び、豊かで快適な社会の創造に貢献します。 |
| 経営方針 | お客様第一 安全と快適を追求し、お客様に満足頂ける質の高いサービスを提供します。 地域社会との共生 地域の皆様とともに、よりよい環境の実現と地域社会の発展を目指します。 社会的責任 高い倫理観と透明性をもって、お客様、地域の皆様、投資家の皆様との信頼関係を築きます。 自立する経営 効率的で健全な経営を行い、新しい分野での事業も積極的に展開します。 活力あふれる職場 社員が自らの力を高め、誇りと達成感を持てる職場をつくります。 |

2005年度下半期については、国土交通大臣が定めた暫定協定の内容に従い、首都高速道路公団が実施していた事業を継続的に実施していきます。